

8 学業成績

1 成績の評価

成績は、S、A、B、C、D（C以上が合格、Dは不合格）をもって評価されます。（一部P合格、F不合格で評価される科目あり）

合 否	評 価	素 点	評価の基準	成績証明書の表示
合 格	S (秀)	100～90	学修到達目標を十分に達成しており、期待以上に卓越している	S
	A (優)	89～80	学修到達目標を十分に達成しており、期待どおりである	A
	B (良)	79～70	学修到達目標を十分に達成している	B
	C (可)	69～60	学修到達目標を達成している	C
	P (合格)	—	学修到達目標を達成している	P
	N (認定)	—	—	N
不 合 格	D (不可)	59～0	学修到達目標を達成できていない	表示されない
		R	出席不足	
		J	受験せず	
	F (不合格)	—	学修到達目標を達成できていない	
保 留	W	—	成績保留	

成績評価について質疑がある場合は、受付期間内（成績交付後7日間以内）に教務課で所定の用紙を受け取り、必要事項を記入の上、教務課に提出してください。後に掲示・メール配信等で呼出し、回答を伝えます。受付期間を過ぎた場合は、一切受け付けません。

2 成績発表の方法

前期成績表および後期成績表は、「UNIVERSAL PASSPORT」に掲載しますので、必ず確認をしてください。成績表を閲覧し、D判定の科目について再試験を希望する場合は、所定の手続き(6.試験(4)参照)をしてください。なお、再試験終了後、前期成績は9月、後期成績表は3月に保護者に案内します。

3 GPA制度 (成績総合評価)

学業成績は年次毎に総合評価のポイントで表します。
この数値をGrade Point Average = GPAといいます。
各科目の成績は次のようにポイント化します。
各科目のポイントにその単位数を乗じた値の合計を、履修登録した単位数の合計で除し、総合評価ポイントとします。

$$\text{GPA} = (\text{各科目のポイント} \times \text{各科目の単位数}) / \text{履修登録の総単位数}$$

※不合格科目(D)を再履修し合格した場合は、それ以前の評価に代わり、最新の評価をGPAに算入します。ただし、過去に交付した成績表のGPAについては、遡って修正することはありません。
※成績評価記号P及びF、NはGPAの対象外です。
※教職課程の科目及び卒業要件外の科目はGPAの対象外となります。

成績評価記号	ポイント数	
S(秀)	4	
A(優)	3	
B(良)	2	
C(可)	1	
D(不可)	R	0
	J	

4 GPAの取り扱い

特待生の継続審査の際には、このGPAを利用します。基準値などの詳細は、「10.特待生制度」を確認して下さい。また、それ以外にも学業成績優秀賞や卒業時の賞の判定などには、素点の平均点などの成績総合表を利用することがあります。毎学期、成績評価が決定した時点で当該学期のGPAが1.0未満または本学の定める修得単位数未満の場合は、担当教員による面談を行います。また、連続でGPAが1.0未満となった場合は、退学を含む指導が行われます。

5 上野賞・赤羽賞

成績優秀にして他の模範となる学生に対して、卒業時に上野賞および赤羽賞が授与されます。

6 学業成績上位者表彰

1年次終了時に、成績上位者10名を表彰します。本賞は、成績の素点平均値(ゼミナール科目・他学部履修科目を除く)により選考します。表彰者に対しては、翌年度の授業料を一部減免します。ただし、他の授業料減免制度の有資格者は、表彰のみとし、減免の対象にはなりません。また、次に該当する場合は、表彰の対象とはなりません。

- ゼミナール科目、他学部履修科目を除く履修単位数が、1年次終了時点で31単位未満
- 素点平均が、80点未満
- 留年生